

お 知 ら せ

1. 件 名 : 「第 8 回 設楽ダム建設事業 環境影響評価技術検討委員会」
の開催について
2. 概 要 : 国土交通省中部地方整備局設楽ダム工事事務所では、設楽ダム建設事業
について環境影響評価法に基づく手続を進めるにあたり、学識経験者から
なる「設楽ダム建設事業 環境影響評価技術検討委員会（以下：委員会）」
を開催します。
今回は、評価書に対して国土交通大臣から意見が送付されたことから、
その意見等を踏まえ、評価書の補正にあたって委員会から技術的助言を得
るために開催するものです。
本委員会は、事業特性及び地域特性を踏まえ、最新の科学的知見に基づ
く適切な環境影響評価を実施するための技術的助言を得ることを目的とし
て事業者が設置しています。
3. 開催日時 : 平成 19 年 5 月 24 日（木） 13 : 30 ~ 15 : 30
4. 開催場所 : K K R ホテル名古屋 4 階「福寿の間」
名古屋市中区三の丸 1 - 5 - 1 tel 052-201-3326
5. 議事内容 : (1) 前回議事について
(2) 環境影響評価の流れについて
(3) 国土交通大臣意見とその対応方針について
(4) 環境モニタリングについて
6. 一般公開 : 公開で行います。直接会場にて受付。
なお、席の都合で人数を制限させていただく場合もあります。
詳細はホームページに掲載しております。
(<http://www.cbr.mlit.go.jp/shitara/01menu/00what/whats01.html>)
7. 資 料 : 資料 1 設楽ダム建設事業 環境影響評価技術検討委員会について
資料 2 環境影響評価の流れ
資料 3 報道関係者へのお願い
資料 4 会場案内
8. 解 禁 : な し
9. 配 布 先 : 中部地方整備局記者クラブ、豊橋市政記者会、新城市政記者クラブ
10. 記者会見 : 委員会終了後、報道関係者の方を対象とした記者会見を予定しています。
11. 問い合わせ先 : 中部地方整備局設楽ダム工事事務所
副 所 長 河野 龍男（こうの たつお）
電 話 : 0536-23-4331（代）（内線 205）

設楽ダム建設事業 環境影響評価技術検討委員会について

設楽ダム工事事務所では、事業特性及び地域特性を踏まえ、最新の科学的知見に基づく適切な環境影響評価を実施するための技術的助言を得ることを目的とした委員会を設置しております。

『技術的助言を求める分野』

環境要素		工 事 実 施	完 成 後	助 言 の 要 否	助言を求める環境要素の細分又は、助言を求めない理由
大気環境	大気質	○		否	調査及び予測評価手法が確立しているので助言を要しない
	騒音	○		否	調査及び予測評価手法が確立しているので助言を要しない
	振動	○		否	調査及び予測評価手法が確立しているので助言を要しない
水環境	水質	○	○	要	土砂による水の濁り、水温、富栄養化、溶存酸素量、水素イオン濃度
土壌等に係る環境その他の環境	地形及び地質		○	否	重要な地形及び地質が存在しないので助言を要しない
生物の多様性の確保及び自然環境の保全を旨として、調査、予測及び評価されるべき環境要素	動物 (陸域・河川域)	○	○	要	重要な種及び注目すべき生息地
	植物 (陸域・河川域)	○	○	要	重要な種及び群落
	生態系 (陸域・河川域)	○	○	要	地域を特徴づける生態系
人と自然との豊かなふれあいの確保を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	景観		○	否	必要に応じ適宜学識経験者に助言を求める
	人と自然との触れ合い活動の場	○	○	否	必要に応じ適宜学識経験者に助言を求める
その他	廃棄物等	○		否	建設副産物の搬出量など定量的に算出可能であり、予測の不確実性等が想定されないので助言を要しない

設楽ダム建設事業 環境影響評価
技術検討委員会 委員名簿

（五十音順）

担 当	委 員 氏 名	現 職
昆虫類	ありた ゆたか 有田 豊	名城大学 教授
鳥 類	おがさわら あきお 小笠原 昭夫	名古屋学芸大学 非常勤講師
植物類	さいじょうよしみち 西條 好迪	岐阜大学 准教授
藻 類	たなかまさあき 田中 正明	四日市大学 教授
ほ乳類	まえだ きしお 前田 喜四雄	奈良教育大学 教授
水 質	委員長 まつお なおき 松尾 直規	中部大学 教授
魚 類	もりせいいち 森 誠一	岐阜経済大学 教授

環境影響評価の流れ

資料2

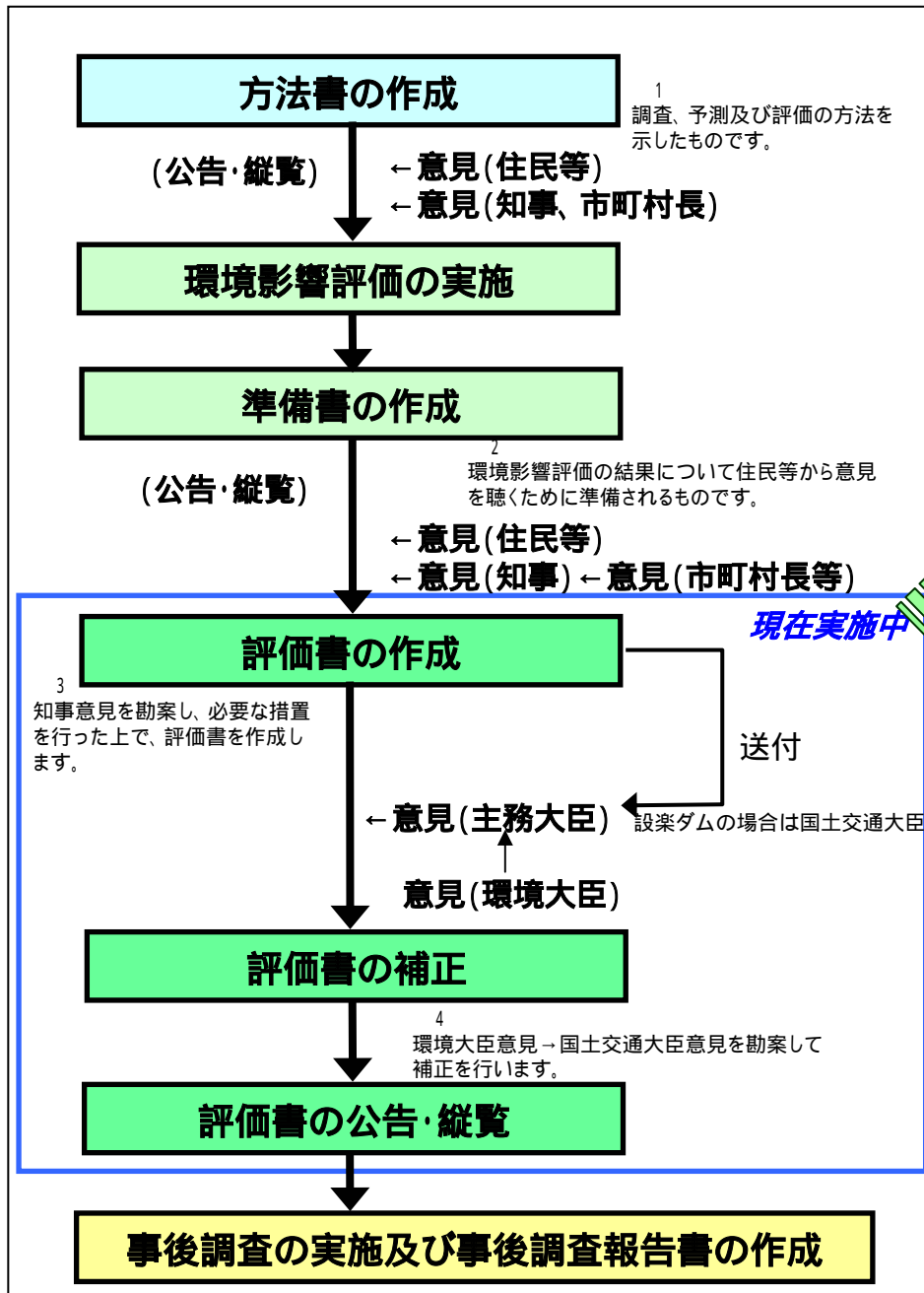


図1 環境影響評価の手続きの流れ

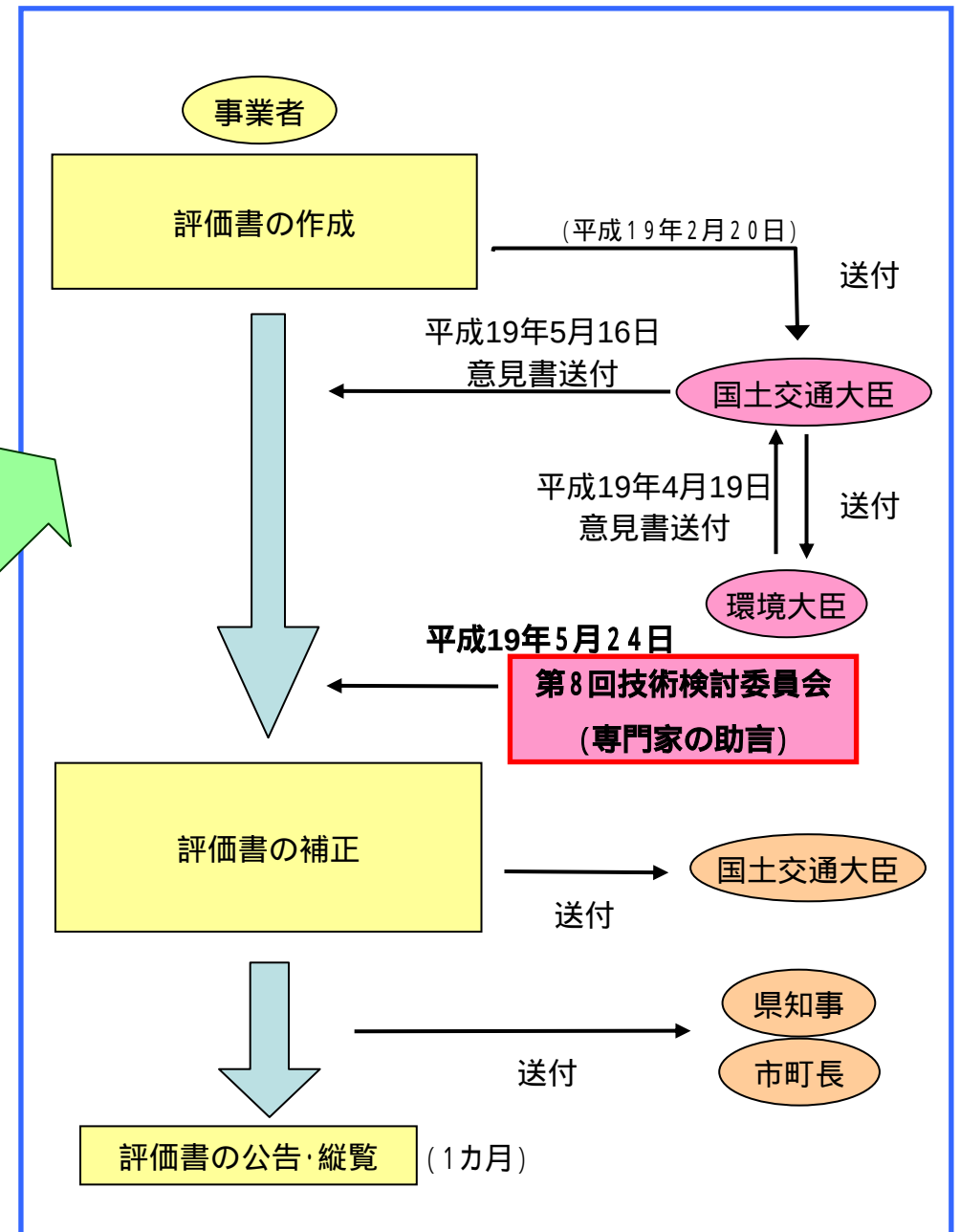


図2 環境影響評価(評価書の流れ)

「設楽ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会」報道関係者 へのお願い

（取材）

- 1) 報道関係者の方は、会議場に入室する前に受付において「報道関係者受付簿」に必要事項を記入願います。
- 2) 報道関係者は、会議場内において次の事項を遵守願います。
あらかじめ用意された席で取材願います。
円滑な運営を図るためビデオ・カメラ等の撮影は、委員長挨拶までの間とさせていただきます。

（公開・公表）

- 3) 委員会の公開・資料公表等の取り扱いについては、本委員会の中で審議されることとなっていますが、以下のとおり願います。
本委員会では、貴重種の生息場所等が特定できるような事項が含まれますので、これらは報道内容に含めないよう配慮をお願いします。
本委員会では、自由な議論を行う趣旨から、委員の発言について個人名の報道は御遠慮下さるようお願いします。

（記者会見）

- 4) 委員会終了後、記者会見の開催を予定しております。なお会場・開催時刻については会議終了時にお知らせいたします。

第 8 回 設楽ダム建設事業 環境影響評価技術検討委員会

会場のご案内

- 会 場：KKRホテル名古屋 4 F 福寿の間
(名古屋市中区三の丸 1 - 5 - 1 TEL 052-201-3326)

【交通機関等ご案内】

・ 地下鉄

東山線「名古屋」より「伏見」のりかえ鶴舞線（上小田井）行き「丸の内」下車。

1 番出口北へ徒歩 8 分。

名城線「市役所駅」6 番出口を西へ徒歩 8 分。

・ 市バス / 名古屋駅バスターミナルより

1. グリーンホーム 5 番乗り場「幹名駅 1 号系統上飯田・大曽根行き」

2. グリーンホーム 6 番乗り場「名駅 14 号系統大曽根行き」

ともに「外堀通り(西)」下車 北へ徒歩 5 分。

